PBETE

第 2 0 2 号 (12月15日発行)

市議会だより

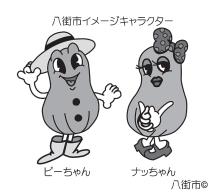






森のいずみ公園(八街駅北口)に 華やかなLEDイルミネーション

市内各中学校区ごとに作成したリサイクルペットボトルを利用したライトアップツリーが展示(平成27年11月21日~平成27年12月27日まで)されています。





9月臨時会・9月定例会

〇 新しい市議会の構成 ―――――	2~3F
〇 提出議案の主な内容	4~5F
〇一般質問(代表4人・個人9人)――	6~14F
〇議会日誌 —————	15P
○審議された議案と結果 ────	16F

発行・八街市議会 編集・議会だより編集委員会〒289-1192千葉県八街市八街ほ35-29 TEL043(443)1482 (八街市ホームページに会議録・一般質問項目・会議結果等について掲載してあります。 http://www.city.yachimata.lg.jp)

新しい市議会の構成

改選後、初の臨時会が9月18日(金)に開催され、 正副議長の選挙、各常任委員・議会運営委員の選任が行われました。

議長に 加藤 弘 議員、副議長に 石井 孝昭 議員



加藤 弘 議長

昭和22年生 やちまた21所属 平成11年初当選 現在5期目



石井 孝昭 副議長

昭和45年生 誠和会所属 平成22年初当選 現在3期目

あいさつ

超高齢化社会、人口減少社会の到来など、地方自治体の真価が問われる大事な時に、議長、副議長の職に就くことは、身の引き締まるところです。

各議員が市議会として皆様の声を市政に反映できるように取り組み、市議会が持っている力を十分に発揮できるよう全力を尽くす決意でございます。

監査委員に 川上 雄次 議員



川上 雄次 監査委員

昭和24年生 公明党所属 平成15年初当選 現在4期目

一部事務組合議会選出議員

- ○佐倉市八街市酒々井町消防組合議会議員 ・林 政男 ・湯淺 祐徳 ・石井 孝昭
- 印旛衛生施設管理組合議員 ・新宅 雅子 · 小髙 良則
- ○千葉県後期高齢者広域連合組合議員 ·小菅 耕二



議会運営委員会

委員長 林 修三 副委員長 林 政男

委員の氏名

後列左から 新宅雅子、湯淺祐德

前列左から 川上雄次、丸山わき子、林修三、

林政男、木村利晴

総務常任委員会

委員長 新宅 雅子 副委員長 鈴木 広美

委員の氏名

後列左から 小菅耕二、湯淺祐德

前列左から 丸山わき子、加藤弘、新宅雅子、

鈴木広美、桜田秀雄



文教福祉常任委員会

委員長 小山 栄治 副委員長 服部 雅恵



委員の氏名

後列左から 林修三、山田雅士

前列左から 川上雄次、京増藤江、小山栄治、

服部雅恵、小澤孝延

経済建設常任委員会

委員長 木村 利晴 副委員長 林 政男

委員の氏名

後列 山口孝弘

前列左から 石井孝昭、角麻子、木村利晴、

林政男、小髙良則



人 事

▼固定資産評価審査委員会

委員の再任 ○大谷流 日暮 俊幸 氏 ◆教育委員会委員の再任

○八街い 条 例 並木 光男 氏

改正 ▼個人情報保護条例の|部

○個人情報保護条例におい

番号法の規定と同様に、さ ても個人番号の取り扱いを 保有個人情報の目的外利 条例の一部を改 勤務している者」に、「当 域内に居住し、若しくは、 うことができると認められ 該消防団の区域の近隣に る者」を追加 居住し、消防団活動を行

あるため、

用の制限

らに厳格に保護する必要が

9月臨時会

平成27年9月臨時会は、9月18日に開会 され、議案6件が提出され審議されました。

《紙面の都合上、議案の内容の一部を掲載します》

改正 ◆手数料徴収条例の|部を

するために、市道に雨水枝

緑を築造する工事。

工事期間

る手数料を追加 破損等による再交付に要す 通知カードについて、紛失や ○番号法に基づき交付する 通知カードの再交付

◆消防団条例の一部改正

改正。 に遂行するために、必要な の実情に応じ、業務を円滑 轄する行政区人口など地域 定員総数とするため所要の 人を基準としたうえで、管 ○消防団の定数を各分団15

団員の定数

595人→480人

団員…「当該消防団の区

▲第16分団千葉県操法大会出場の様子

▼1般会計補正予算

予

設置工事や道路維持修繕工

(657万7千円)

道のグリーンベルト・区画線 道路環境を整えるため、市 ○安全で快適に利用できる

工事の契約 ◆公共下水道雨水枝線整備

特定個人情報の開示等請

求に係る請求対象者の範

保有特定個人情報の外部

契

約

提供の制限。

開始に合わせ、 校周辺地域の雨水を排除)大池第三雨水幹線の供用 道路冠水や浸水を解消 八街東小学

特定個人情報に係る自己

情報の利用の中止請求。

契約金額 平成28年3月25日まで 1億6千556万4千円

契約の相手 大日本土木㈱ 千葉支店

一件につき500円。

主要資材 刃口推進工法 泥濃推進工法 231m 7 m

推進工法用鉄筋コンクリ ート管Φ1350m

条 例

る条例の一部改正 報酬及び費用弁償等に関す ◆非常勤の特別職の職員の

Ē 収納補助員の報酬月額を改 げされることに伴い、 ○千葉県最低賃金が引き上 ひと月の勤務日数14 800円→8万8千970円 基礎として、月額8万6千 市税等 日を

9月定例会

提出議案の主な内容

平成27年9月定例会は、9月29日に開会 され、議案12件が提出され審議されました。

《紙面の都合上、議案の内容の一部を掲載します》

決算審査特別委員会を設置

平成26年度一般会計・特別会計(国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・下水道事業)及び水道事業会計 の決算を審査するため、決算審査特別委員会を9月定例会において設置し、10月28日から30日までの3日間審議しました。



- 委 員 長 小 髙 良 則
- 副 委員長 服 部 雅 恵
- 委 丸山わき子
 - 上 雄次 Ш 孝弘 山 \Box
 - 栄 治
 - 澤 孝 延 小 田 雅士 山

○生徒に対する防災教育や被災地での災害ボランティア被災地での災害ボランティア活動など、学校における実践的な防災教育の充実を図践的な防災教育の充実を図る。(4万1千円)
ついて基金への積み立て。(2ついて基金への積み立て。(2ついて基金への積み立て。(2ついて基金への積み立て。(4万7千円)
○本年4月の人事異動に伴った職員の給料や手当など人件費の組み換え。(▲1千389万2千円)



▲改修を待つ八街中学校の避難階段

○安全で安心なまちづくり○安全で安心なまちづくり○老人福祉センターに火災○老人福祉センターに火災○郡装置の設置。(31万9千円)
○八街中学校の老朽化した円)
○対けるでは、第254万6千円)

榎戸駅自由通路及び橋上駅舎等新築工事

JR榎戸駅(昭和33年4月開設)の東西自由通路整備及び駅舎橋上化を行うため協定が締結されます。

1 事業主体 自由通路…八街市(東日本旅客鉄道株式会社千葉支社に委託) 橋上駅舎…東日本旅客鉄道株式会社千葉支社

2 事業完了予定 平成31年3月(予定)

3 総事業費 16億5千147万2千円

高齢者の方や障がい者の方々が利用しやすいように、バリアフリー施設として自由通路及び橋上駅舎にエレベーターが設置されます。 ※この事業は、国土交通省「社会資本整備総合交付金」を活用し実施します。





榎戸駅完成イメージ図



一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、見解を求めるものです。 -般質問は、10月2日(金)、5日(月)、6日(火)の3日間に13名の議員が質問しました。 9月定例会の (ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)

代表質問

日本共産党 丸山 わき子

問

急傾斜地崩壊危険個

防災対策の強化を

安心して暮らせるまちに

が原因で、尊い命が失われて はスピード感を持つた対応が いる。市民の命を守るために するのか。 必要である。いつまでに対応 ています 問 が大変遅れていること 全国で、自治体の対応

総務部 長 早期に実現し できる限り

市

ふれあいバスの再

たい。 年6月議会で「市民の安全の 安全対策について市長は、昨 は、古い造成地の擁壁等 造成地の崩落対策で 施策のうち、高齢者サロンの の中で市で取り組んでほしい

員を増員しましたので、

市

長

括支援センター

今年度、地

域 職

の避難経路の明確化を行い 域から|時避難所に至るまで 所の指定、土砂災害警戒区 されたのか。 したい」と答弁されたが対応 6月議会で、市長は「速やか するよう求めています。昨年 が全ての市町村に「避難指示 警戒区域内の住民の一時避難 指定されています。土砂災害 に避難勧告等の基準を検討 等の新ガイドライン」を策定 市 長 所の対応については、国 砂災害警戒区域に 市内34カ所が土

建 設 部

いません。

局齢者が安心して 住めるまちに

等の整備を進めたいと考え 情報伝達及び警戒避難体制

う。 シー」の導入について伺 待ち望んでいる「乗合タク が、一日も早い運行実施を 問 難を抱えている高齢者 買い物など外出に困

交通の検討も行います。 ズ調査を実施しているが、こ 長 画の策定に当たりニー 第6期高齢者福祉計 編の中で、デマンド みについて伺う。

うな取り組みができるのか 確保、防災対策、災害の未然 されたがどのように検討さ 検討している」という答弁を 防止という観点から、どのよ れたのか。

如何か。 度を持っている自治体もあ かなか対応できない。補助制 理と安全点検をお願いする。 ために、補助制度を求めるが る。八街市も被害を出さない 長 補強は、個々の力ではな 古い造成地の擁壁の 設置後の適正な管 擁壁の所有者に

検討はして

政的な支援では、極めて厳 応していきたい。 課と慎重に協議しながら対 しい財政状況ですが、財政 相談等を考えています。財

平均15カ月を要していると 症ではないかと気づいてか 発表している。家族が認知 の5人に1人が、り患すると が、2025年には65歳以上 ら病院にたどり着くまでに、 問 認知症を患う人の数 厚生労働省は全国で

談支援体制強化への取り組 早期発見・治療のための相 いう統計調査結果があり、 包 の啓発を実施し、焼却ごみ できるように努めたい 市民の皆様にごみ減量化へ 市 |減量化が計画以上に達成 長 な機会を活用して、 今後もさまざま

開設を認知症高齢者の家族 の7割が求めており、切実 サロンの開設計画を伺う。 な要求となっている。高齢者 ボランティアやN

努めたい

談体制の充実にも、さらに

に取り組みたい。 ら、高齢者の居場所づくり 員などの方々と協力しなが 会、住民自治組織、民生委 市 長 公設のサロンは検討 PO、社会福祉協議

ています。「ごみ有料化」、旦

いて検討していく」と答弁し は、「ごみ袋手数料徴収につ

市

問されないのか。

いう形で住民に負担増を求

体的には「ごみ袋値上げ」と

バイス、職員を派遣し、出張 高齢者福祉課長 時に伴うアド サロン開設

何か。 に取り組むべきであるが如 を見直し、燃やさないごみ り、そのためには、焼却計画 費の見直しこそが必要であ 千420円と平均より高い 3円に対し、八街市は1万2 行政への切り替えを最優先 10億円を費やすごみ焼却経 処理費は全国平均1万71 間の人口1人当たりの年間 り、到底認められない。1年 重の負担を強いることにな うとしているが、市民への一 める「行財政改革」を進めよ 経費となっている。年間、約

の有料化」の問に、市 6月議会で「ごみ袋

問

ゴミ行政の転換を

ています。国道409号から 用に向け、工事を順次着手し

まずは現在 街市としては、 られますが、八

について、平成28年度末の供

約1千200メートルの区間

国道409号までの

五区交差点から

パス道路が渋

簡易的なバイ

滞解消の1つの

策として考え

代表質問

う。

通部分の交渉状況を伺

部を回避する

八街バイパスの未開

道路行政

市

長

林 政男

やちまた21

空き家対策の進捗状況

東側の未開通部分の用地取

得は、印旛土木事務所と分

安全で安心な市民生活と地域の活性化

か。 を行うとのことですが、把握 活用して空き家の確認作業 います。地方創生事業などを 後の施策はどのように行うの 問 千戸以上あるとされて 八街市の空き家は3

ある空き家に関する対策の えています。また、増加しつつ 録についてお勧めしたいと考 れたら、空き家バンクへの登 実施は急務と捉えていますの 活用したいと意向確認が取 査により空き家バンク制度を を実施する予定です。この調 登録者増を目的として、空き 冢所有者に対する意向調査 市 長 用、空き家バンクの 空き家の有効活

で、相談窓口の一元化に向け て検討したいと考えていま う。 そのほとんどが 道409号の 路としての 中心に位置し 位置付けから、 断する主要道 ており、県を縦 問 市 長 のほぼ 八街市は千葉県

ご協力をいただいていませ と考えています。 後も県と協議を行い、権利 げられませんが、引き続き合 が、現在まで3筆4名の方の 担し交渉にあたっています ん。交渉内容は明確に申し上 者の方への交渉を継続したい 国道409号のバイパ て伺う。

スの取り組みについて伺

通過交通が多 く渋滞の原因

ます。市内中心 のと考えられ となっているも

▲国道409号の渋滞の様子

問

ます。成田空港へのアクセス 網の整備が必要と考えてい ものでありまして、周辺地域 において効果的な道路交通 市

早期全面開通に向けて印旛 す。 がら進めたいと考えていま 土木事務所と連携を図りな めている八街バイパス事業の

改良の進捗状況につい

問

り、登記簿上の所有者が既に あり、回答をいただけない状 死亡して相続者が不明の方 など接触が困難な地権者も 市 長 不在地主であった 地権者の中には

住野十字路の交差点 問

計画です。 関する検討会を立ち上げる ジを核とした地域活性化に 市町と酒々井インターチェン と考えています。現在、近隣 期道路構想の策定は重要だ で、アクセス道路としての長 期待されているところですの 効果や地域活性化が大きく 拡張され、ますますその経済 酒々井アウトレットモールが 画はありません。しかし、 市 |接アプローチする道路計 長 ウトレットモールへの

本市の取り組みについて伺 ぶアクセス向上に向けて 成田空港と八街を結

長 能性は非常に大きい 成田空港の持つ可

す

力、努力したいと考えていま

りますので、今後も印旛土木 ています。 況もあります。なお、一部、接 に向けて努力したいと考え 方向へ変化している状況があ 触が困難な方とも好意的な 事務所と協力しながら、実現

> が考えられますが、八街市と 道路としては国道409号

しては、酒々井インターチェン

トレットモールの直線道 榎戸駅と酒々井アウ

域を含めた地域活性化につ

連携を図りながら、周辺地

なげるための協議会等々を

通じて努力したいと考えてい

国、県及び関係する市町との 性化と考えられますので、 ジへのアクセス向上が地域活

路計画について伺う。 榎戸駅と酒々井ア

問

り口の交差点改良事業 国道126号の沖入

市

長

年八街市選出の山 当該箇所には、昨

を説明し、事業協力をいただ 関係地権者へ直接事業内容 ます。 本県議も同席いたしまして、 の進捗状況を伺う。

ら、早期の実現に向けて協 るように、国土交通省千葉国 変化しておりますので、引き いたところです。 道事務所と連携を図りなが をとおして好意的な方向 ない地権者も、その後の折 続きご理解、ご協力を得られ なお、一部ご協力を得られ



代表質問

ひと

ことであり、現在骨子案の作 に、地域と地域を連携する

公明党 川上 雄次

・しごと創生総合戦略」 「子どもの貧困対策」

進捗状況を伺う。

ようなグランドデザインを

なっているが、八街市はどの 略の策定に取り組むことに

描いているのか、その概要、

生、人口ビジョン及び総合戦

方版のまち・ひと・しごと創

ら各自治体に通知があり、地 総合戦略」については、国か



問

「まち・ひと・しごと創生 経済財政運営のうち

について問う

る、時代に合った地域を作り る、地方への新しいひとの流 る安定した雇用を創出す 国の総合戦略における今後 生に関する地方人口ビジョ 安心な暮らしを守るととも 出産・子育ての希望をかなえ れを作る、若い世代の結婚 定作業を進めております。 ン及び地方版総合戦略の策 市 施策の方向は、地方におけ 長 まち・ひと・しごと創 現在、本市では、

て伺う。

しています。 問 生総合戦略」の地域経 「まち・ひと・しごと創

コメント手続の実施を予定 を求めるために、パブリック 今後、広く市民からの意見 成を進めているところです。

> 提供されている。これについ 済分析システム、リーサスが ての取り組みは如何か。

経済財政運営について

務部長 省、それと、 経済産

の新しい雇用推進策と創業 支援事業、企業誘致策につい 寄与するSOHOやテレワー 活用したいと考えています。 4つから構成されておりま れから観光マップ、人口マッ るリーサスは、産業マップ、そ あたって情報面から支援す が地方版総合戦略の策定に クや、サテライトオフィス等 す。今後の施策、策定の際に プ、自治体比較マップ、この まち・ひと・しごと創生本部 問 総 策として地域活性化へ 本市での仕事の確保

進するための融資制度や利 の経営安定化、近代化を推 導や相談会等を実施し、 子補給制度、または経営指 工会議所とともに、中小企業 小企業を支援しています。 市 長 興策として、八街商 市内の商工業

果も大きく、本市の財政状 の状況も調査研究し、企業 大変重要であり、近隣市町 雇用と地域経済への波及効 況等を考慮いたしますと、 また、企業誘致については

きます。

について伺う。 パラリンピック関連の支援策 向けてのホストシティ・タウ ン構想や、東京オリンピック・ 本市の東京オリンピ

ります。

や県が実施する事業と連携 術競技のパラリンピック千葉 馬クラブではありますが、馬 新性を兼ね備えた大会にな 的で安全な都市の1つであ 市におきましても、民間の乗 るものと考えております。本 することにより、先進性や革 ンピックは、世界で最も先進 おり、市としても、今後、国 県強化指定選手を支援して る東京及び周辺地域で開催 市 長 オリンピック・パラリ 2020年の東京

業の一CT、一OTの活用の い6次産業化の取り組み、農 施策について伺う。 地域活性化に欠かせな 八街市の農業振興、

販売をしている事例や、本市 漬け物などに加工して、自ら 農産物をジャムやゴボウ茶、 は、既に市内では、生産した 長 り組みにつきまして

り入れられるか検討して行 誘致策を本市でも新たに取

ック・パラリンピックに

を図ります。

るか伺う。

6次産業化への取 によって左右されることのな 等の施策が推進されなけれ の将来が、生まれ育った環境 ばならないとうたわれ、地方 の貧困対策の推進に関する 育、生活、就労、経済的支援 い社会の実現に向けて、教 法律の基本理念は、子ども 市長 施行された、子ども 平成26年1月に

携を図り、サポートしてまい も千葉県等の関係機関と連 た商品もあり農業法人等の 特産品である落花生を使っ 参入に期待しています。今後

公共団体には、国と協力しつ

を含めまして、活用に向けた 支援をしたいと考えていま る農家を中心に、情報提供 では、若い担い手や意欲のあ や、IOTによる情報通信技 術の利活用など次世代農業 また、近年、農業のICT

ます。

科学省では全国的に展開し

料の地域未来塾を文部 教育支援として、無

子どもの貧困について

が如何か。

施設や、

指

いった取り組みが必要と思う

ております。八街市でもこう

貧困率は16・3パーセント て、また現状の認識、課題に 市では子どもの貧困につい で、過去最悪を記録した。本 012年の子どもの相対的 ついて、どのように捉えてい 問 活基礎調査によると、2 厚生労働省の国民生

財政負担の状況など、全体 が3分の1、市が3分の1の 後、研究していきます。 的、総合的に勘案して、 の見込み、国が3分の1、県 ※その他の質問 教 育次長 導員となる方

◆自主財源の確保について



要となることから、各部署と

ける総合的な取り組みが必

しては、さまざまな分野にお

の情報の共有や連携を図り

子どもの貧困対策につきま として定められております。 を実施すること等が、責務 つ地域の実情に応じた施策 問

計画は如何か。

今後の道路拡張等

ر ق

代表質問

誠和会 修三

迎などにより、渋滞している

また、県事業としては、国

どで通勤時間帯や雨天の送

周辺、住野十字路な 八街市街地や駅

ことは認識しています。渋滞

め、時差式信号は有効な方 は、時間と費用を要するた 解消を緩和する整備事業に

導入による解消策の考えは。

所の現状と時差式信号

八街市の道路渋滞筒

市 長 問

市民の関心事の道路問題

市

長

市民には活力を・子どもに夢と希望を!!

します。 ですので、今後も現地調査を 委員会へ要望しているところ し、状況を把握した上で要望

佐倉警察署を通じて県公安 た、信号機の新設や変更は、 法の一つであると考えます。ま

問

▲時差式信号機

いる道路拡張等の 現在、市が進めて この機をいかした

用して進めています。 の交差点改良事業を国の社 の道路拡張、朝陽小学校脇 線の歩道整備や一区50号線 事業としては、市道210号 会資本整備総合交付金を活 問

推進したいと考えています。 める中で、計画的に事業を は、これからの早期完了に努 果を期待しています。現在 すので、渋滞緩和に向けた効 供用開始が予定されていま 中する交通を分散誘導する 形ですが、平成28年度の一部 ための八街バイパスが暫定 道409号等の市街地に集 いから歩道を設けて欲しい 的に途中を拡張して欲しい 道路ですが、住民から「部分 「子どもの通学に非常に危な 井地先に向けた途中の 住野十字路から酒々

ターチェンジができる中でも レット、あるいは酒々井イン という声があるが如何か。 設部長 ミアムアウト 酒々井プレ

要望していきたいと考えて 経緯があります。引き続き 整備について要望してきた その路線については、拡張や

▲落花生販売促進の様子(日本橋)

農業振興策

ついての考えは如何か。 街農産物の販売アクションに ラリンピックに向けた八 東京オリンピック・パ

リング、テコンドーの3競技 利用して海外からも多くの 会期間中は成田国際空港を されることになりました。大 は千葉市の幕張メッセで開催 る絶好の機会であると認識 市の魅力を海外にPRでき 農産物の販売促進策は、本 ック・パラリンピックに向けた 選手、及び観光客が千葉県 ンピックのフェンシング、レス しています。また、東京オリ に訪れることが想定出来る 市 長 される東京オリンピ 2020年に開催

ていきたいと考えています

夢を与える国際交流

ているか。 問 についてどのように考え 英語圏との交流促進

ろ具体的な対象はありませ 当する関係団体について調 査していますが、現在のとこ 教育長 流については、該 英語圏との交 も調査研究に努めます。 ある場合には積極的に取り 組むことができるよう、今後 町の動向を注視するととも ので国や県をはじめ、近隣市 に、農産物の販売等が可能で

をしている訳ですから、この 選手と住民などの交流費用 税などによる支援を実施し、 組み、考えは如何か。 ます。八街市の戦略的な取り 機会を逃すことはないと思い などを措置するという発言 事前合宿の誘致運動費用や 治体に対して特別交付 遠藤五輪大臣は、各自

視しながら、可能であれば積 としましても県の動向を注 する絶好の機会であること 極的にPRや、販売に参加し は、十分認識しています。市

経済環境部長 を海外にPR 本市の魅力 教 育長

※その他の質問

- ◆観光農業園の成果、課題 ◆道の駅の構想計画
- 夢を与える教育の現状 これからの子どもたちに

ラリンピックが2020 東京オリンピック・パ

どもへの夢教育を広げていつ との交流にぜひ取り組み、子 年にある訳ですから、英語圏

て欲しいが如何か。 東京オリンピッ 2020年に

子育て支援の充実を

日本共産党 京 増 藤



の計画について伺う。 るよう要望してきたが、今後 小学校に適応教室を設置す 校の不登校を減らすために、 不登校率はさらに高い。小学 は全国の約2倍で、中学校の 方が努力をしても不登校率 で全国平均の1・97倍。先生 の不登校は27人、0・7% 平成26年度の小学生 何か。

教育 県に要望して

制度の創設を求めるが如何 ばならない。市独自の奨学金 おり、貧困の連鎖をなくさね 問 が貧しい家庭で育って 6人に1人の子ども

教育 施し、個々の状況 就学援助を実

の貸し付けをしています。 会福祉協議会が必要な経費 貸し付けを受けての

校、大学等への入学に際し社 に柔軟に対応しています。高

えるお金が残らない」と、悲 「奨学金を返したら自由に使 進学は非常に厳しい。

度創設の研究を求めるが如 鳴が上がっている。奨学金制

実に力を注ぎます。 教育長 は、就学援助の充 教育委員会

伺う。 と、子育てに困った時相談で 対応できる相談体制について いう要望が22・2%。いつでも きる場所を増やしてほしいと 問 のニーズ調査」による 「子ども・子育て支援

育相談ダイヤルを開設し、各 教育 長 護者を対象に、教 児童·生徒、保

整池設置を早急に求めるが

生活支援センター等で対応 は、家庭110番、中核地域 家庭に周知しました。夜間に しています。

安心のまちづくりを

求めるが如何か。 願いは切実です。安全対策を と新氷川踏切の改善の 農協脇の西街道踏切

置を研究します。 路面表示等の設

ができ、危険な踏切がさ 新氷川踏切脇に住宅

江

伺う。 弁されたが、その後の経過を らに危険になると住民は心配 たいと昨年の12月議会で答 している。関係機関の意見を 聞き、最善策を早急に実施し

地域コミュニティ醸成の推進

市長

建 設部 長 安全対策がで どのような

きるか、公安委員会も含め研

究します。 で冠水する。解決策として調 問 六区1号線は短時間の大雨 水路、平川商会脇の市道 中央中学校近くの排

如何か。 努めます。 市 長 めながら予算確保に 財政状況を見極

を利用して調整池設置など の計画を求めるが如何か。 冠水対策にもなる。公共施設 解決すれば大関方面の この2カ所の冠水を 冠水の解消

研究します 建 設部 長 方法について

地域活動

型の「新敬老会」の企画及び 運営の議論をしては如何か。 内に住む中・高・大学生にその から準備実行委員会等を設 また、実現するために今年度 し、親子3世代にわたる参加 企画に参画する機会を提供 問 担い手づくりとして、市 敬老会を地域活動の

も参加できるサロンやコミュニ ています。これからは、年1回 居場所づくりが必要と考え 者が、誰でも、身近に、いつで ティーカフェ、体操教室などの の敬老会事業に限らず、高齢 市 長 は25・24%にとどまっ

八街市における福祉推進

いく予定か。

施を追求しては如何か。 マを含め、「産業まつり」の実 を提供し、八街の各産業を知 が、市内に住む中・高・大学生 る仕組みや、環境保護のテー にその企画に参画する機会 り」が開催されています 毎年秋に「産業まつ

の担い手づくりとして 中・高・大学生の企画参画を

やちまた22 小 澤 孝

置することは如何か。 ステージイベントの企画等は すので難しいところですが、 考えます。出店関係は、出店 くためにはよい機会であると いながら、産業まつり実行委 度以降、関係者のご意見を伺 可能と考えられるので、次年 者それぞれの意向がありま に、本市の姿を知っていただ 員会の中で、前向きに検討し

ています。 敬老会への出席率

る法律」をうけて、本市とし る民間の需要を引き出す施 障害者就労施設等からの物 策はあるのか。 品等の調達の推進等に関す て障害者就労施設等に対す 問 施行された「国等による 平成25年4月1日に

障害者の自立支援につながる 労施設の受注機会が増加し、 なく民需も含め、各障害者就 るとともに、官公需だけでは 品等の優先的な調達に努め 市長 就労施設等から物 市全体で障害者

> よう、各施設等と相互に連携 延

だく若い世代の方 将来を担っていた を図りたいと考えています。 立支援法に基づく諸事業の たのか。さらに生活困窮者自 か。また、設定にあたりどの るが、どのような計画なの 金の支給」など定められてい 支援事業」、「住居確保給付 ような意見を参考にしてき むべき事業として「自立相談 事業評価をどのように進めて 法には、市町村が取り組 生活困窮者自立支援

価は、日々の相談支援を地道 んが、相談者に寄り添った支 となれるよう努めます。 相談者の生活課題解決の一助 援に努めます。また、事業評 に数値目標は設定していませ 業を実施しています。各事業 に委託して、自立相談支援事 に積み重ね、相談支援窓口が 市 長 人による共同事業体 4月からは、3法

子育てしやすい街づくりのために

公明党 服 部 雅 恵

いじめの根絶

ついて伺う。 いじめの実態把握に いじめの実

教

育長

把握は、学期に

口を設置して、体制を整えて を学校に設けたり、相談窓 相談に乗れるように相談箱 めています。その他、いつでも ケート調査を行い把握に努 度、教育相談やいじめアン

て伺う。 ての教員の研修につい いじめの対応に対し

本方針」を定めており、その 教育長 じめ防止対策基 学校では、「い

早期対応が出来るように て、いじめが認知された場合 るようにしています。そし 期対応に実践として活かせ めの未然防止・早期発見・早 校では事例研修を行い、いじ のような長期休業中には、学 行っています。また、夏休み 周知できるように研修を 内容は年度初めに教職員に には、学校全体で組織として に相談できる場所、また、子

研修を今年度より開催して 問題対策リーダー養成集中 なっています。県でも、いじめ

アプリでのいじめ相

教 育 談窓口について伺う。 長 NS等を活用し 今現在は、S

事例を研究し、今後に活用 だと思いますので、そういう 人からの相談窓口への電話 考えてはいませんが、直接本 相談を受けるという体制は て、児童・生徒たちから直接 というのは非常に難しいこと していきます。

子育て支援

問 市 長 り」の利用状況を伺う。 一般開放をしてい

た昨年の8月と本

す。

おやこサロン「ひまわ

親が抱く悩みや不安を気軽 も、妊娠・出産や子育て中の 184人で、昨年より155 昨年より114人、子どもが 人の増になっています。今後 すると、大人が144人で、 年の8月の利用状況を比較

を応援していきます。 提供することで、子育て親子 育て中の親子の交流の場を

夢があふれる街づくり

思うが、いかがか伺う。 の活性化につなげるべきと やヒマワリ広場を作り、本市 問 活用し、ヒマワリロード 市の花「ヒマワリ」

を、さらにPRしていきま の市の花であるということ 市民の皆様にご理解・ご協力 地を提供していただくなど、 ありますので、しっかり関係 いただくことが不可欠と考 いた中で、ヒマワリが八街市 者にご協力、ご理解をいただ えます。今後、休耕地等々も 市 長 ヒマワリ広場は、用 ヒマワリロードや



めます。

若年層の投票率の向上に努 し、全体的な投票の向上と、

投票率向上と子どもたちの

投票率の向上

う。 問 の本市の取り組みを伺 投票率を上げるため

本市の投票率が低いことを たにおいて、 広報やちま

生を対象に、千葉県知事を 今年の1月には、小学校6年 事務ボランティアとしての参 験型学習の1つとして選挙 年層への取り組は、将来の有 の配布も実施しています。若 スーパー、駅等での啓発物資 ルを活用した呼びかけや、 掲載し、投票をお願いする 今後も、継続的に参加を促 模擬投票も実施しました。 選ぶ設定で、本番さながらの 加を推進しています。また、 権者である高校生たちに体 周知、防災行政無線やメー 周知や、区等へチラシによる

勤者などが多く利用す 期日前投票所を、通

る主要駅の構内やショッピン

どめをかけているが、増設を を設置し投票率の向上ある 次々と利用しやすい投票所 グセンター内の通路に設置 するなど、多数の自治体が いは投票率の低下に対する歯

を進めています。 地区に設置する方向で検討 検討しているか伺う。 も、期日前投票所を市の北部 事務局長選挙管理委員会

交通安全対策

う。 問 市 長 は把握しているのか伺 事故が多発する場所

す。 事故多発箇所の共同現地診 通事故撲滅に向け、危険個 望も把握しており、今後も交 各区長やPTAなどからの要 断が実施されています。また 通安全担当者等による交通 道路管理者、県、市町村の交 所の把握、防止対策を行いま 通安全関係団体や 警察をはじめ各交

問 ての本市の取り組みを 交通事故撲滅に向け

未来を拓く街づくり 麻 子

公明党

伺う。

理委員会で 市の選挙管 ドシート着用強化月間には、 運動、シートベルトとチャイル に向け、春夏秋冬の交通安全 す。この他にもドライバー等 は小学校通学に向けた集団 全教室の実施、また年長児に し交通安全の呼びかけを行る 等へ直接パンフレットを手渡 頭啓発を実施し、ドライバー 交通安全関係と協力して街 登校の模擬体験を行っていま いて各学年に応じた交通安 市 長 育園、小・中学校にお 市内全幼稚園、保

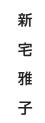
読書活動の推進

ています。

問 ついて伺う。 学校図書館の現状に

ころもあります。全ての学校 とに見ると達成していないと 計画的に整備を進めていき で基準をみたすよう、今後も 0%を超えているが、学校ご 教 育長 は、蔵書数10 八街市として

住み良い街づくりを目指して



どうするのか伺う。 の方への周知の方法、伝達を れるのか。また、聴覚障害者 民にどのような方法で出さ 告または避難指示は、住 災害発生時、避難勧

報共有システム、通称エル・ア た、災害発生時には、災害情 ルの利用を勧めています。ま 信サービスや、フリーダイヤ を知ることができるメール配 流している情報と同じ情報 の皆様には、防災行政無線で 行政無線が聞こえない地域 問題もあり、どうしても防災 をしていますが、地形などの い地域ができないよう調整 市長 できる限り聞こえな 防災行政無線は、

ションのサービスを活用して は、携帯電話のバイブレー 制となっています。 メールによる配信ができる体 びに携帯電話の緊急速報 ターネットのウェブ配信、並 テレビのデータ放送、イン また、耳の不自由な方に

います。 の伝達方法であると考えて いただくことが、有効な情報

防災対策

センターを避難所として開 設出来ないか伺う。 ために、区内のコミュニティー い高齢者や障がい者の 速やかな移動の難し

ます。 を送っていただくことになり 間に及ぶ場合は、市の指定避 の高齢者や障がい者を一時的 には地域の皆様に避難所と 所に位置づけた上で、災害時 ティーセンターを一時避難場 難場所に移動して避難生活 に受け入れ、避難生活が長期 して開設していただき、付近 長 の地域で、コミュニ 本市は、それぞれ

デマンド交通

に判断し、整理していきま

いた運行体系などを総合的

問

政府の補助金制度を

す。

ラートにより、まずデジタル

伺う。また、この補助金を利 マンド交通を運行できないか た市町村はあるのか伺う。 して、デマンド交通を始め 利用して八街市でもデ

市 長 と、東金市と山武市 近隣自治体です

があります。しかし、この区

ので、それを廃止することが 域を設定するには、現在のふ 前提になります。 る地域は対象となりません れあいバスなどが通過してい

問 計画の進捗状況を伺 地域公共交通網形成

う。 部長 ただいま、 画は策定

問

学力と生活習慣との

タクシーとか、さらには、地 討し、それ以外にもグループ の1つの手法ということで検 を伺った中で、これから最終 出向き、市民の方のご意見等 す。当然、デマンド交通もそ 的なまとめの段階に入りま 中です。いろいろなところに 域住民の方にご協力いただ 総務

教

育長

地域人材を活

※その他の質問 子 供のスマートフォントラ

豊かで住みよい街づくりのため



教育問題

学力向上

学力テストが実施され、千葉 県は、ほぼ全国平均の成績で した。本市の小中学校の正答 問 小6、中3を対象に全国 平成27年4月21日に、

率は。 教育長 回っています。 全国平均を下

で、本市の結果も変わってく で、この状況を改善すること 童・生徒は、正答率が低いの 使用時間が一時間以上の児 日の携帯、スマートフォンの 教 育次長 相関関係は。 ていない、平 朝食を食べ

問 は。 各家庭への取り組み

市

長

即効性のある特効

経済環境部長

への配慮がな 多くの方々 ると思います。

環境に、学校、地域、家庭が 協力して整備していけるよ 取組み、生徒を支える学習 う支援します。 用、学習の確保に

児童・生徒の深夜の徘徊

誠和会 木 村 利 晴

トップ産院の誘致は。

の徘徊の現状は。 約73万人、その内43万人が深 夜徘徊です。本市の小中学生 問 れた19歳以下の少年は 平成26年内に補導さ る医療機関はなくなりまし

市

長

降、市内で出産でき

平成25年4月以

啓発活動を行い、警察には公 ています。学校では、生徒に注 強化をお願いしています。 園や商業施設のパトロールの 者もいて、行動範囲が広まっ があり、車での移動が可能な けています。卒業生との関係 教育長 意喚起、保護者向けに文書で 2件の報告を受 中学生は、今年

> 安感やご不便のないよう努 産を控えた市民の皆様に不 医療機関と連携促進等、出 り、周辺市町の出産のできる 性・必要性は十分認識してお

め、医療機関の誘致も引き続

き検討します。

による人口減少問題 街の活性化、少子高齢化

市

長

を促し、本市の経済

市内での消費喚起

問 取組みと対策は。 人口減少に歯止めの

が活性化することを強く期

待しています。

えられるよう、施設内容等検 討を行います。 妊娠・子育ての希望などが叶 が、移住・定住、雇用、結婚・ 薬等はありません

分娩の出来る産院の誘致

す。

め、今後の業務等に活かしま ます。ご意見を真摯に受け止 かった等々の意見も聞いてい

問 育児相談可能なワンス 妊娠、分娩、産後ケア、



た。産院があることの重要

プレミアム付商品券の状況

問

プレミアム付商品券

の販売状況は。

誰でも安全・安心を感じる街づくりを

誠和会 小 山 栄

う。 の道路改良はできないのか伺 点は通りたくない。」という 人がたくさんいます。交差点 交差点は、「ここの交差 農協脇の踏切近くの

改良は難しいと考えていま まで及ぶ可能性もあり、道路 響範囲が八街中学校の敷地 な工事が必要となります。影 ドの用地を利用する大規模 には、形状的に中央グラウン を図る道路改良を実施する 差が変則であり、通行の安全 市 長 道路と軌道との交 ご質問の箇所は

市長



総務 部 面表示など、今後研究し、安 す。しかし、安全確保を十分 いますので、現況道路での路 配慮する必要性は認識して

道路改良を

全確保に努めていきます。

井戸水の水質検査

トイレの設置を バリアフリーの

ているのか伺う。 出できる環境づくりは出来 置により、誰でも安心して外 問 リーの公衆トイレの設 本市では、バリアフ 本市は、障がいの

進しており、ユニバーサルデザ らせる福祉の街づくりを推 街づくりに努めています。今 インの考え方に基づき、バリ 設置も検討していきます。 後、計画的に多目的トイレの け全ての人の利用に配慮した アフリー化を含め、できるだ ある人が安心して暮 ると思います。

のか伺う。 表示は、現在設置されている でわかるような地図や案内 トイレがあるのか、一目 どこにバリアフリーの

表示はないと 現時点で、

思います。しかし、今後は表 治

思います。 記できるように検討したいと

あるいは助成できないのか伺 の水質検査は出来ないのか。 戸水の汚染を心配されてい ます。そういう場所の井戸水 すると、その周辺の住民は井 問 たり、ヤードができたり 廃棄物が山積みされ

検査費用の助成は困難であ あり、残りの方々全員に水質 は、今年3月現在54・5%で す。本市の上水道の普及率 費用がかかると聞いていま 市 長 査は、1万円程度の 井戸水の水質検

来ないのか伺う。 不安のある場所の検査が出 に変化のない場所を削って、 問 る水質検査のうち、数値 毎年60カ所で行ってい

経済環境部長 りそうな箇 問題のあ

未来を見据えた小谷流地先の民間企業との連携と、

出産や分娩ができる医療施設の誘致

Щ

孝

弘

民間企業との連携

里プロジェクトが始動してい 00万平米に及ぶ小谷流の のように考えていくのか。 ます。民間企業との連携をど テーマにした総敷地面積約1 る第2のふるさと作りを 問 ユーマットグループによ 八街市小谷流地先で、

張し、ホテル、市民農園、地元 ラン、ショップなどを兼ね備え 物が触れ合うキッズゾーンな 農産物の直売所、子どもと動 グラン、愛犬用プール、レスト 犬と宿泊できるホテル、ドッ は、ゴルフ場に併設された愛 た施設です。さらに施設を拡 市 長

実施したいと考えています。 所は、今後、市で水質検査を ますので、どのような支援が 可能なのか検討します 市のイメージアップに繋がり す。市税収の確保など、直接 地にする計画と聞いていま ども検討しているとのことで 的な恩恵のみならず、リゾー あり、周辺一帯を一大リゾート ト施設が出来ることにより、

> 問 今後、他に予定されて

> > 不妊治療に対する助成

経済環境部長

問

りの治療費が高額なだ

不妊治療は、1回当た

す。

ギーズアイランド 小谷流地先のド

ているのか。 設の誘致は、どのように考え 出産や分娩ができる医療施 で出産や分娩ができないの や街づくりの観点から、市内 は、非常に大きな問題です。 関はありません。子育て支援 問 内で出産できる医療機 平成25年4月以降、市

についても、引き続き検討し 視野に入れ、医療機関の誘致 医療機関との連携促進等を 要性は十分認識しています。 市 長 ることの重要性、必 市内に産院があ

いる施設は。 集合住

計画する予定と伺っていま 売所及び市民農園を整備、 ダを生物生育空間として保 全し、ビオトープや農産物直 設、その他休耕田であるヤツ 宅、温浴施 う。 療に対する助成の考えを伺 るなど、経済的、精神的に大 けでなく、治療に時間もかか

きな負担となります。不妊治

制度の構築が可能かどうか ニーズを把握しながら、助成 検討していきます。 りますので、今後、市民 を実施している市町村もあ 市 長 定不妊治療費助成 県内で独自に特

医療施設の誘致

問 体的な考えは。 不妊治療費助成の具

す。 は検討すべきと考えていま のは、男性を対象にした不妊 治療に関する助成等について 市 民 部 長 で考えている 独自事

※その他の質問

◆保育園・学童保育の待機 ◆子育て支援制度の取組み 児童の現状

◆SNSの活用

ます。

安保法制と立憲主義について

安保法制

長の認識を伺う。 るのではないかと思うが、市 万が問われました。本市出身 自衛隊員のリスクも高ま の中で立憲主義のあり

じないよう、強く願うもので 進により、そうした危険が生 す。平和外交の積極的な推 道のりを誇りに思っていま きた平和主義国家としての いますし、日本が戦後歩んで 起こしてはならないと考えて 市長

か伺う。 たと思うがどのような思い と平和教育にとり組んでき 送るな」という合い言葉のも 立ち、「教え子を戦場に

ます。その平和国家を築いて できたことに誇りを持ってい 70年間平和国家として歩ん ないと思っていると同時に、 育 長 起こしてはなら 戦争を二度と 会は今回の選挙にあたり、立 た候補者に「違法行為はやめ されました。私も偶然遭遇し すよ。」と、きめ細かく説明 候補説明会でこれまでにな く、「こういう行為は違法で

見直し

・学校行事への議員参加 された案内板の改善 本庁舎|階ロビー

安保法案が成立、議論 思っています。

Tシャツを着て集団での違法 選挙は無法選挙だね。」と驚 員さんが激励においで下さ 皆さんが異口同音に「八街の 訪問、のぼり旗の乱立など、 なチラシの戸別配布や戸別 いていました。選挙管理委員 りました。後援会の名入りの 問 挙に、県内各市町村の議 今回の市議会議員選 きます。 ※その他の質問

・私道団地の舗装整備助

成

制度の創設

12 設

置

教育長は長年教壇に

いて、二度と戦争を 国の安全保障につ 選挙総括

動等を中心に、全教育活動の うことを教科指導や特別活 も平和な世の中を一人ひとり 以上に平和を願う児童・生徒 その方針を崩さずに、今まで が願って築き上げていくとい の育成に尽力していきたいと おける平和教育があります。 中で行ってきました。今後も 八街市の学校教育は、今まで

た。

義務づけることはできない 挙から、候補者本人の出席を 負うものです。立候補者に対 をしてほしいので、次回の選 してもっときちんとした教育 選挙は候補者が全責任を

求めるようにお知らせしてい ます。今後も、本人の出席を るような文面を掲載してい 事務局長 の出席を求め 広報で本人 理屈にならないご返事でし たが、「説明会に行っていな ませんか。」と声をかけまし いので分からない。」という 雄

きた要因の一つに、学校教育に

桜

 \blacksquare

秀



柏井浄水場・消防本部・印旛衛生施設・榎戸配水場を視察しました

11月30日に八街市議会議員全員で、県水道局柏井浄水場、佐倉市八街市酒々井町消防組合本部、 印旛衛生施設管理組合汚泥再生処理センター、及び八街市榎戸配水場を視察しました。



)高度浄水処理施設(柏井浄水場)

高度浄水処理(オゾン処理)された水が、八街市榎戸の 配水場に送水され、皆様のご家庭に配水されています。



ご付消防自動車(消防本部)

線などの障害物を避けての消火、救助活動や道路より い河川などへの救助活動に活躍します。



○堆肥化処理施設(印旛衛生施設)

し尿及び浄化槽汚泥を最新の技術を駆使し、高度に処理 しています。ろ過塔と活性炭吸着塔で細かな汚れや色を取 り除かれた処理水は、最後に薬品で消毒されきれいにして から河川へ放流しています。また、汚泥を堆肥化する施設 も設置しています。

議会用語の解説 2

議会運営で使われる用語の中には、あまり聞かない言葉がたくさんあります。市民の皆さんに分かりやすい議会運営を目指すため、よく使われる用語を取りまとめました。

○委員会

議会の内部組織で、本会議で付託された議案や請願について、専門的、能率的に審査をする機関です。八街市議会では、3つの委員会(総務常任委員会、文教福祉常任委員会、経済建設常任委員会)及び議会運営委員会が設けられており委員の任期は2年です。

○委員会条例

委員会の設置、委員の任期や定数、特別委員会の設置 及び運営について必要なことがらを定めた条例です。

○委員会付託

議案や請願の審査を詳細かつ効率的に行うために、審査 を委員会に任せることです。

○委員長報告

委員会での審査を終えた議案や請願が、本会議で議題となったとき、委員長から審査の経過と結果について口頭で報告することです。

北総地区市議会議員 研修会に参加

10月16日に北総管内11市の議員研修会が成田市で開催され八街市市議会から17名の議員が参加しました。講師には、法政大学法学部教授の廣瀬克哉先生をお招きして「議会の存在意義と政務活動費の意義」をテーマに講演いただきました。



議会日誌

			誐 安 甘 誌		
[8月]		【10月】		【11月】	
18	·めいろう夏まつり	2日	·本会議·一般質問	18	・沖の祭り
2日	・五区カラオケ愛好会発表会	4日	·八街市消防操法大会	2日	·印旛広域組合議会定例会 <佐倉市>
5日	·印旛管内正副議長連絡協議会定例会	5日	·本会議·一般質問	4日	·後期高齢者医療広域連合議会全員協議会
	<成田市>	6日	·本会議·一般質問		<千葉市>
7日	·後期高齢者医療広域連合議会臨時会		·議会運営委員会		·印旛衛生施設管理組合議会定例会
	<千葉市>	8日	·全員協議会		<佐倉市>
8日	・スポーツ少年団野球専門部「納涼会」		·本会議·議案質疑	7日	・産業まつりご当地グルメアイディア料理コンテスト
14日	・東吉田盆踊り大会	13日	·千葉県市議会議長会定例総会 <千葉市>	8日	·八街杯少年野球大会開会式
15日	・「戦没者を追悼し平和を祈念する日」の追悼式	14日	·総務常任委員会	11日~12日	·印旛管内正副議長連絡協議会視察研修会
22日	・ふれあい夏祭り	15日	·文教福祉常任委員会		及び定例会 <会津若松市>
23日	·成田富里徳洲会病院竣工祝賀会内覧会	16日	·経済建設常任委員会	15⊟	·八街市婦人祭
	<富里市>		·北総地区市議会正副議長会議員研修会	16日~17日	·消防組合議会行政視察 <東京都他>
31日	·当選証書付与式		<成田市>	18⊟	·後期高齢者医療広域連合議会定例会
[9月]		18日	・市ソフトボール大会		<千葉市>
[9]			·市民文化祭芸能部門発表会(民謡他)	19日	·議会運営委員会
11日	·初当選議員研修会	21日	·印旛郡市特別支援教育振興大会 <印西市>	21日	·市民文化祭授賞式
12日	・寿陽会秋祭り	22日	·消防組合議会定例会 <佐倉市>		·ペットボトルツリー点灯式
16日	·全員協議会	23日	·本会議(9月定例会·閉会)·委員長報告、	22日	・産業まつり
	·会派代表者会議		質疑、討論、採決	25日	·成田国際空港騒音対策委員会富里地区部会
18日	·全員協議会		・議会だより編集委員会		<富里市>
	·臨時会	25日	・ライオンズクラブカーブミラー清掃協力	27日	·本会議(12月定例会·開会)
	·議会運営委員会		・市民文化祭芸能部門発表会(カラオケ他)	30日	·市議会議員視察研修 <千葉市他>
24日	·会派代表者会議	26日	・八街市ボランティア大会		
25日	・正副議長あいさつまわり <佐倉市他>	28日~30日	·決算審査特別委員会		
	·市政懇話会				A
28日	・正副議長あいさつまわり <銚子市他>				
29日	·全員協議会				
	·本会議(9月定例会·開会)				
	·全員協議会				

平成 27 年 9 月臨時会・定例会議案等賛否一覧

		各議員の賛否																				
議案番号		/+ E	護長			誠和会								公明党			た2	2 1	共產		会派に しない	議員
番	件 名 ————————————————————————————————————	結果	加藤	湯淺	小髙	林	石井	木村	小山	小菅	鈴木	田田	新宅	川上	服部	角	林	小澤	丸山わき子	京増	出	桜田
5			弘	祐德	良則	修三	孝昭	利晴	栄治	耕二	広美	雅士	雅子	雄次	雅恵	麻子	政男	孝延	かき子	藤江	孝弘	秀雄
9 月 臨 時 会 分 (9月18日)																						
議 1	固定資産評価審査委員会委員の選任	同 意	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議 2	教育委員会委員の任命	同 意	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議3	八街市個人情報保護条例の一部を改正する条例	原案可決	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0
議 4	八街市手数料徴収条例の一部を改正する条例	原案可決	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0
議 5	八街市消防団条例の一部を改正する条例	原案可決	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議 6	公共下水道雨水枝線整備工事 (27-1) の請負契約の締結	原案可決	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0
9 月 定 例 会 分 (9月29日~10月23日)																						
議 1	非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の 一部を改正する条例	原案可決	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議 2	平成27年度八街市一般会計補正予算	原案可決	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0
議3	平成27年度八街市介護保険特別会計補正予算	原案可決	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議 4	平成27年度八街市下水道事業特別会計補正予算	原案可決	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議 5	平成26年度八街市一般会計歳入歳出決算の認定																					
議 6	平成26年度八街市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定																					
議 7	平成26年度八街市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	・継続審査			決	算	審了					,		-				0日) .	^		
議 8	平成 2 6 年度八街市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定							1	付計	EL	閉会	会中	コの	継続	続氰	督查						
議 9	平成26年度八街市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定																					
議 10	平成26年度八街市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定																					
議 11	監査委員の選任	原案可決	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議 12	総武本線榎戸駅東西自由通路整備及び橋上駅舎新設に関する 施行協定の締結	原案可決	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

議案番号欄 議・・議案 ※加藤弘議長は採決に加わりません。 各議員の賛否欄 ○・・賛成、×・・反対

編集後記



9月定例会は、8月30日に行われた市議会議員一般選挙後の最初の定例会であり、新人議員3氏を迎えて今回より20名の体制で臨みました。日程も例年と違って、20日間程遅れ、調整に皆さん苦労されたようです。議会だより編集委員会もメンバーが代わりましたが、更に一層市民の皆様には、ご理解、ご興味をもっていただけるよう紙面づくりに励んでまいります。議会だよりをご覧いただいてのご意見、ご感想をお寄せいただけたら幸いです。

年の瀬も押し迫ってまいり、めっきり寒くなりました。ご多忙の 折ではございますが、風邪など召されませぬようご自愛ください。

(小菅耕二)

●議会だより編集委員会●

委員長 / 小菅耕二 副委員長 / 服部雅恵 委員 / 京増藤江・鈴木広美・角麻子・小澤孝延・山田雅士

※本紙にご意見等ございましたら「議会だより編集委員会」までお寄せ下さい。 TEL 043 (443) 1482